

地震・・・そして2学期がスタート

熊本地震で被災された皆様に、心からお見舞い申し上げます。

7月28日の午後4時過ぎに地震がありました。私は、職員室にいてちょうど立ち上がろうとした時でした。大きく激しい揺れがあり、天井からは白い粉のようなものが落ちてきて、一歩も動けませんでした。職員室のパソコンモニターが床に落ちたのを見て「いろんなところで大きな被害が出ているだろう」と思いました。校舎の内外を回ってみると、水道管が破裂している箇所があったのでポンプを止めました。そして、学校にいる先生方と協力して子供達と先生方の安否を確認したところです。子供達と先生方に大きな怪我などはなく一安心しました。

しかし、断水や停電、家財の破損で日常生活を取り戻すのにご苦労されている方がたくさんいます。当たり前の日常が、一瞬のうちに当たり前ではない日常になりました。断水や停電で「顔を洗えない」「歯を磨くことができない」「食事を作れない」「トイレに行けない」「お風呂に入れない」「クーラーが使えない」「寝ることができない」・・・挙げればきりがありません。当たり前が当たり前でないことを改めて考えさせられました。

2学期の始業式では、当たり前のことに感謝しながら大切にしていくことを話しました。私も、子供達や先生方が元気に学校へ来てくれること、家族が元気に過ごしていることに感謝しながら日々を過ごしていこうと思います。

八竜小や坂本中は被害が少なく、給食をはじめ通常通り2学期をスタートすることができますが、レトルトの給食、給水車、仮設トイレなどで対応して2学期をスタートする学校が多くあります。復旧に向けて尽力されている方々にも頭が下がります。

今後も余震が続く恐れがあります。お子様のことなどでご心配なことがあればいつでもご相談ください。



2学期に頑張りたいことを全員発表しました



地震が起きたときの対処法を確認しました



当たり前のことに感謝

校長室から(有明高校 感動のベスト8)

夏の風物詩の1つとして高校野球が挙げられます。今年は、熊本県代表として有明高校が出場しました。初出場です。県北の高校なので、私にはなじみがある学校ですが、県内でメジャーな学校とは言い難いところでしょう。野球も昔から強かったわけではなく、ここ1・2年名前を聞くようになった感じなので、私としてはあまり期待していませんでした。(失礼な話ですみません)1回戦はちょうど帰宅途中のラジオで聞いていました。地震後でしたので、渋滞の中で聞いていたのを思い出します。9回に劇的な逆転勝利でした。2回戦、3回戦と同じく逆転勝利が続き、期待がだんだん大きくなりました。そして、準々決勝を迎えました。いつも二人の左腕で投げ抜いていたのですが、一人が骨折ということで、もう一人のピッチャーで投げ抜かなければなりません。厳しい状況での試合でしたが、緊張感ある素晴らしい試合が繰り広げられました。9回の2アウト満塁のピンチでは、ピッチャーが笑みを見せ、渾身のボールを投げ込み三振を取り、ガッツポーズした場面はしびれました。延長の末に惜しくも敗れましたが、解説の方が「敗因のない敗者(敗戦)」と言われていたとおり、全てを出し尽くした最高の試合でした。ニュースでは、避難所で応援する避難者の方の姿があり「勇気がわいてきました」と言われていました。やはり、一生懸命な姿は人に感動や勇気を与えると改めて感じました。

【裏面(2枚目)もあります】

学校教育研究助成金をいただきました！

公益財団法人 日本教育公務員弘済会 熊本支部 から学校教育研究助成金をいただきました。8月19日（水）に熊本支部の方々が来校され、助成金の交付式がありました。子供達の問題集などの教材に使わせていただく予定です。更なる教育の充実に向けて努めていきます。



一部のスクールバスがかわります

地震で龍峯小学校の校舎が使えなくなり、龍峯小学校の子供達は宮地小学校で学ぶことになりました。龍峯小学校の子供達を宮地小学校へ運ぶためにはスクールバスが必要となります。そこで、本校のスクールバスの2号車が龍峯小学校の子供達を運ぶことになりました。2号車には3号車が、3号車にはレンタカーが充てられます。ご了承ください。

パントマイムを見に来ませんか！

文化庁の「学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業」に申請したところ、パントマイムの方々が来てくれることになりました。子供達はパントマイムの鑑賞とともにパントマイムの体験（ワークショップ）も行います。パントマイムの鑑賞には、子供達だけでなく保護者、ご家族、地域の方々も鑑賞できるということなので、ぜひご来校ください。

期日：令和8年9月15日（火）

時間：11時40分～12時25分

会場：八竜小体育館

※どなたも無料で事前申込不要です。

※駐車場は八竜小の運動場をご利用ください。



あなたの想像力がいざなう
パントマイムの玉手箱へようこそ！

「ロボット」や「かべ」、「つなひき」、「ふうせん」、またパネルを使用した「エスカレーター、エレベーター」など、パントマイムの基礎的なテクニックをふんだんに駆使して身体への興味と、想像を掻き立てる、視覚に障害のあるパフォーマーも参加してのパントマイム オムニバス公演。

10月27日（火）は「寄席」もあります、詳しくは別にお知らせします！